

メタロック NT

メタロックNTは特殊フェノール系樹脂を基材とするNBRと各種金属類との加硫接着剤です。各種潤滑油、グリース、溶剤、酸、水などに対し安全で且つ耐熱性の優秀な接着が得られます。

メタロック NT の性状

外 観	黒色液体	粘 度	10 ~ 30 mPa・s (20℃)
比 重	0.91 ~ 0.96 (20℃)	不揮発分	27 ~ 33 %
主 溶 剤	MEK	稀釈溶剤	MEK
引 火 点	-3.5 °C	入 り 目	1 kg, 1 8 kg
貯蔵安定期間	6 ヶ月		

接 着 方 法

メタロックNTは着色剤が沈降する場合がありますから攪伴してから御使用下さい。塗布方法はハケ塗り、ディッピング、スプレーいずれも可能です。厚く塗る必要はなく、20 ~ 30 g/m² 程度の塗布量(平面で膜厚 6~9 ミクロン)が標準です。ショットブラスト面その他の粗い面には厚い目に塗る必要があります。稀釈の必要があるときは、MEK をお使い下さい。

メタロックNTを塗布後 10~20 分常温乾燥し、接着すべき未加硫ゴムをあて、プレス加硫します。加硫条件は 150℃ で最低 10 分くらい必要で、長い方に制限はありません。

メタロックNTの常温乾燥塗膜はそのままではプレス時にゴムにより流される傾向にありますが、プレス前に短時間金型より熱をうけますとこの様な流れはなくなります。このことはプレス成型加硫の場合には重要な事です。この熱は薄鉄板の場合は 150℃では 1 分前後で十分です。厚板の場合は熱伝導の関係で長くなります。この場合あまり長時間熱を受けると接着力が低下しますので御注意下さい。

取り扱い上の注意

メタロック各製品は労働安全衛生法による第2種有機溶剤を含有していますので、換気等には十分注意して下さい。また、消防法第4類ですので火気厳禁をお願い致します。

株式会社 東洋化学研究所

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 1-5-1
TEL0798-33-6213 FAX0798-33-6473

2017.02.20 現在